1 「キリスト教神学」の要約版

『キリスト教教理入門」』

山崎チャペル内一宮基督教研究所
安黒　務
E-mail:aguro@mth.biglobe.ne.jp
http://www.aguro.jp/

2 「キリスト教神学」＝『キリスト教教理入門』

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪

3 # 第十一部　教会論

1 「キリスト教神学」

- 50章　教会の性質
- 51章　教会の役割
- 52章　教会の政治
- 53章　教会の入会の儀式：洗礼式
- 54章　教会の継続的儀式：聖餐式
- 55章　教会の一致

2 『キリスト教教理入門』

- 第３５章　教会の性質
- 第３６章　教会の役割と政治
- 第３７章　教会の儀式：洗礼と聖餐

4 第十一部　教会論

第３６章　教会の役割と統治

1. 教会の機能
   1. 伝道
   2. 建徳
   3. 礼拝
   4. 社会的関心
2. 教会の心と奉仕：福音
3. 教会の統治の形式
   1. 聖公会
   2. 長老派
   3. 会衆派
   4. ノンガバーンメント
4. 今日のための教会統治の体系

5 # １．教会の機能

１．伝道

1. 最後の時点における命令
2. 命令であり、選択肢のひとつではない
3. 彼ら自身の力のみの派遣ではなかった
4. 大宣教命令の範囲－全包括的
5. 主への忠実＝宣教への忠実

6 ☐ **1. 教会の機能**

2. 建徳

1. 信者の建徳は論理的に優先する
2. 御霊の賜物を建徳と結び付けている
3. 異言は個人の徳を、預言は教会の徳を
4. 交わりを通して
5. 教えを通して
6. 相互建徳を目標として

7 ☐ **1. 教会の機能**

3. 礼拝

1. 焦点は主御自身に
2. 教会の種々の機能
   1. 礼拝：主御自身
   2. 交わり：兄弟姉妹
   3. 伝道：未信者

8 ☐ **1. 教会の機能**

4. 社会的関心

1. 信者と未信者の両方に愛と同情を
   1. 福音書
   2. 使徒行伝
2. 社会的関心は書簡にも
   1. ヤコブ書
3. 教会は必要、傷つき、悪を見るときはいちでも関心を示し、行動を起こすべき
4. 福音派と社会的関心

9 ☐ **2.** 教会の心と奉仕：福音

1. すべての機能の中心にある要素：福音
2. イエスの教えと説教を特徴づけた福音を委ねられた
3. 「エバンゲリオン」
4. その内容は何か？
5. イエス・キリストとキリストのみわざ
6. パウロ：福音は最重要事項
7. 福音は救いへの唯一のルートである
8. 福音：防御的側面と攻撃的側面
9. 民族、社会、経済、教育のすべての壁のみでなく、世紀を越えて

10 ☐ ３．教会の統治の形式

１．聖公会

1. 高度に組織化された監督制
2. 権威は監督にある
3. 監督制の本来のものは、異なったレベルの奉仕あるいは相違するレベルの叙階の思想である

11 ☐ ３．教会の統治の形式

２．長老派

1. 鍵となるのは長老である。
2. 教会を治める資格のある長老を選出した
3. この権威は一連の会議において行使される。
4. 監督性に比して、長老制の聖職者の階層レベルはひとつである。

12 ## ３．教会の統治の形式

３．会衆派

1. 権威の座は地方教会の会衆にある：民主主義
2. 牧師の招聘と予算の決定権は地方教会にある：独立自治
3. もちろん、ある種の代議制が機能している

13 ## ３．教会の統治の形式

４．ノンカバーンメント

1. クェーカー、プリマス・ブレザレンは、統治形態を否定している

14 ## ４．今日のための教会統治の体系

1. 教えの聖書箇所の欠如
2. 教えられる原則
   1. 秩序の価値
   2. 万人祭司制
   3. それぞれがすべてにとって大切
3. 会衆制が、それらの原則を達成するのに最も適切と判断される。